

4年ぶり紅葉会

震災後初の双葉郡開催

乾杯の音頭をとる松本貞男副支部長

ご挨拶する鈴木恵一支部長

双風

臨時版

十二年ぶり

令和五年度「紅葉会」が、十一月十七日（金曜日）に楢葉町の「Jヴィレッジ」で開催されました。

この四年間は、コロナで

開催を見合わせてきました

が、落ち着きつつあること、

また、大熊が町内で学校を

再開させたことなどもあ

り（双葉町はまだですが）、

郡内での開催となりま

した。郡内開催は、平

成二十二年以来十二年

ぶりのことです。

参加者は、双葉支部会員が十七名。校長会からは十八名の計三十五名の皆さんに御出席いただきました。

校長先生をご慰労

南郷市兵先生に、大熊の学
校が目指して取り組んでい
る教育についてお話をいた
だきました。

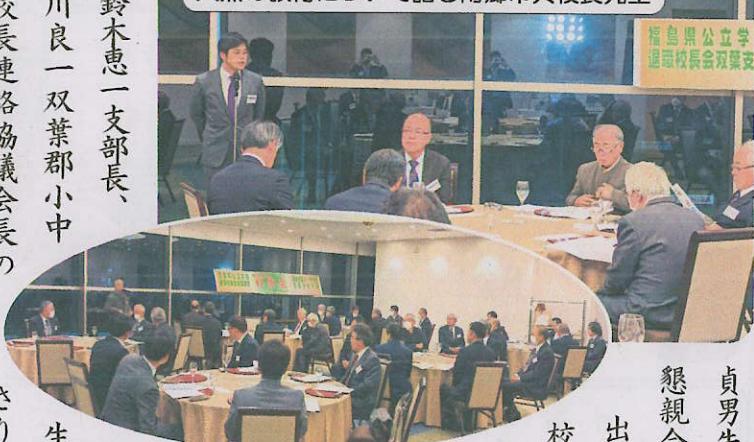
その後、副支部長の松本

お祝い申し上げます

令和五年度、本支部会員の志賀資隆先生が賀詞を、また石井賢一先生が瑞宝双光章を受けられました。心よりお祝いを申し上げます。おめでとうございました。

鈴木恵一支部長、早川良一双葉郡小中学校長連絡協議会長の

大熊の教育について語る南郷市兵校長先生



相馬や会津にお勤めの郡内出身の校長先生方も駆けつけてください、楽しく、賑やかな一夜となりました。次年度の紅葉会が楽しみです。

貞男先生のご発声で乾杯、懇親会に移りました。

出席した会員の皆様と

校長先生全員から、自

己紹介と現況につい

てご報告をいただき、

和やかな懇談のう

ちにあつという間

の二時間が過ぎま

した。

故郷双葉の教育充実のために 川内・檜葉・浪江・大熊の学校を訪問

四年ぶりとなつた今回の

この度の学校訪問を通して

貞男、遠藤弘通両副支部長、松本ら、鈴木恵一支部長、小野田庶務の四名が参
加しました。

十月十六日（月）に、川内小中と楳葉小中を。十一月七日（火）に、浪江小中と大熊小中を訪問させてもらいました。

命に取り組む様子、
校長先生はじめ先
生方が意欲的に課
題に取り組むお話

校の活気にあふれた雰囲気に触れる
ことができました。

震災と原発事故後の教育復興・創生に、各学校がご努力いただいておりますことを心強く感じました。関係の皆さまに敬意と感謝を申し上げます。

本支部といたしましても、被災体験を風化させないよう活動を続けるとともに、故郷双葉の教育充実のために陰ながら応援してまいり



川内の校長先生方と



楓葉中の校長先生と



大熊の校長先生、教育長さんと



新築の校舎を拝見



浪江小中の校長先生と



楷葉中の授業を参観中です



楢葉小の校長先生と懇談

○今年度は、コロナも小康状態となり、これまで見合わせてきた各種行事も少しずつ再開されました。

オンラインも便利ですが、対面にはやはり対面でしか得られない楽しみがあります。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

別添の文書により、ご案内を差し上げておりますので、御協力をよろしくお願ひ申し上げます。

○本年一月一日に発生しました能登半島地震で被災されました皆様並びにご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この地震で被災された方々を支援するため、双葉支部では、会員の皆様から義援金を募り、被災地にお届けしたいと考えております。

編集後記

